

看護師募集のご案内



社会福祉法人 恩賜財団 済生会

済生会和歌山病院

こんな看護師さんをお待ちしています。

※看護部では、常に学ぶ尊さを知り、自分の仕事に誇りをもちバイタリティーあふれる「ともに働く仲間」を求めています。

看護部のご紹介

地域に親しまれ、信頼され、働きがいと誇りを持てる病院づくりのため患者さんや地域の人々の立場を尊重するとともに、安全で質の高い看護を提供することを看護部の理念として掲げ、あたたかな手と目をもち、考えるケアが実践できる看護師育成に努めています。

新人教育では、集合教育とプリセプターによるOJTが並行して進められ、個々の自主性や向上心を尊重した指導により、新人たちが確実な実践能力と豊かな人間性を兼ね備えた看護師に成長しています。

「看護で選ばれる病院を目指して」をモットーに先輩も成長し続けています。

特徴

- 1、経年別で指導
- 2、新人とプリセプターの二人を支えるサポート制
- 3、看護の視野を広げるフォローアップ研修
- 4、夜勤が始まる前の研修導入

看護師募集のご案内

【名称及び勤務先】 済生会和歌山病院

【所在地】〒640-8158 和歌山市十二番丁45番地

【診療科目】 内科・糖尿病代謝内科・消化器内科・循環器内科・外科・心臓血管外科・整形外科・脳神経外科・耳鼻咽喉科・眼科・皮膚科・泌尿器科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科・腎センター

【許可ベッド数】 一般 200床（内 回復期リハビリテーション40床）

【募集職種】 看護師

【給料】 済生会和歌山病院賃金規定に基づく。

専門学校 新卒 夜勤8回で約230,000円 内基本給192,800円

看護大学(4年) 新卒 夜勤8回で約240,000円 メンバーリンク 198,200円

※経験年数は別途規定により加算します。

看護補給手当 6,500 円

通勤手当は規定により限度額まで全額支給されます。

※限度 月額 50,000 円

住宅手当

世帯主 8,300 円 その他 3,300 円

※本採用より支給となります。

その他諸手当あり。

定期昇給は年 1 回。

賞与は年 2 回支給され、約 4.7 ヶ月支給されています。

(但し 労使交渉により支給率は決定される。)

退職金は 2 年以上勤務すれば受給の資格が得られます。

【試用期間】 本採用まで 3 カ月間の試用期間があります。

【勤務時間】 就業規則により次のように定められています。

午前 8 時 45 分から午後 5 時 30 分まで (内・休憩 60 分)

病棟勤務は 3 交替制(一部 2 交替制あり)

日 勤 午前 8 時 45 分から午後 5 時 30 分まで (時差出勤あり)

準夜勤 午後 4 時 30 分から午前 1 時 15 分まで

深夜勤 午前 0 時 45 分から午前 9 時 30 分まで

【年次有給休暇等】 年次有給休暇の起算日は、毎年 4 月 1 日とし、一暦年ごとにおける休暇として、20 日の有給休暇を与える。

但し、新規採用者の年次有給休暇基準は、在職期間に応じ、年次有給休暇を計算するものとする。

その他の休日として祝祭日、4 週 8 休、開院記念日 (10 / 25)

年末年始など

特別休暇として慶弔、産前産後、育児休暇、夏期休暇等があります。

【書類提出】

【提出期限】

別添募集資料又はホームページをご参照下さい！

【選考日】

<http://www.saiseikai-wakayama.jp/>

【採用年月日】

【提出先、連絡先】 〒640-8158 和歌山市十二番丁 45 番地

済生会和歌山病院

TEL 073-424-5185 FAX 073-425-6485

(総務課 内線 2134 又は 看護部長室 内線 2504)

病院案内

病院名	済生会和歌山病院			
所在地	和歌山市十二番丁45番地		電話	073-424-5185
診療科目	内科・糖尿病代謝内科・消化器内科・循環器内科・外科・心臓血管外科・整形外科・脳神経外科・耳鼻咽喉科・眼科・泌尿器科・皮膚科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科・腎センター		病床数	200床
職員数	医師28名、看護職員172名、医療技術者・他職員115名 計315名（内・非常勤45名）			
新看護体系	一般病棟（160床 7：1） 回復リハ（40床）			
勤務体制	三交替制（一部2交替制）			
給与等	給与 病院規定による 賞与 年2回 昇給 年1回 退職金制度 有 健康保険、厚生年金、厚生年金基金、雇用保険、労災保険等加入 ※24時間の託児所との連携あり ※保育料の補助あり その他(被服無償貸与)			
福利厚生	忘年会、ソフトボール、互助会等			
病院の看護に対する考え方	済生会の理念に基づき、患者様の立場に立った看護を提供する事を基本とし、同時に自己のキャリアに応じた看護実践能力を高めるために、院内研修を企画実施し自己研鑽能力を高め、看護の質の向上を図る。			
看護職員の研修会等への参加状況	和歌山県看護協会研修会及び済生会本部研修会並びに他主催の研修会にも数多く参加しており、各所属特性の研修会及び看護管理に関する研修会等、約30の研修会に参加している。			
院内での学習状況	年1回全職員を対象として院内研究発表会を開催している。又、看護部門では、目標管理と経年別教育を取り入れた卒後教育、集合教育を実施している。			
病院の特色等	<p>済生会は明治44年2月、明治天皇から「済生勅語」を賜って設立されました。現在、社会福祉法人 済生会として、寛仁親王殿下を総裁、豊田章一郎を会長、幸田正孝を理事長として、東京に本部、全国41都道府県に支部を置いています。</p> <p>社会福祉法人として、又公的医療機関としてその機能を維持し、さらに充実させるべく病院、老人保健施設、老人・児童福祉施設、訪問看護ステーションなどの施設はネットワークで結ばれ医療・福祉活動に取り組むと共に、済生会学会、各種研修会を行っています。</p> <p>和歌山病院は昭和23年10月開設され、現在次のような基本理念及び方針により運営しております。</p> <p>基本理念 私たちは、地域社会に親しまれ、信頼され、患者さんも職員も元気が出る病院を目指します。</p> <p>基本方針</p> <ol style="list-style-type: none"> 救急対応と急性期医療を基本に機能と特性を明確にする。 患者様の立場に立って、安全で質の高い医療を効率的に提供する。 透明性、公共性を保ち、地域社会と連携を密にし地域から求められる病院にする。 <p>当院の基本方針として先進医療を取り入れ高度な医療水準を維持していくことは当然ですが、患者さんも職員も元気が出る病院であり続けられるような環境を作っていくことを目標に取り組んでおります。</p>			

清生会和歌山病院の看護部紹介

1. 看護部理念

患者さんや地域の人々の立場を尊重するとともに質の高い看護を提供します。

2. 看護単位と看護体制

看護単位

外来：一般診療科

腎センター

手術室・中央材料室

3階東病棟（脳神経外科、糖尿病代謝内科、他）

3階西病棟（循環器内科、心臓血管外科、人工透析、他）

4階東病棟（消化器内科）

4階西病棟（整形外科、他）

5階病棟（外科、他）

6階病棟（回復期リハビリテーション科）

看護体制

7:1

看護方式

患者さんにとって、より良い看護を目指して、モジュール看護方式に取り組んでいます。

3. 看護部教育

専門職業人としての問題解決能力・創造性・対人関係能力を高め、信頼される看護職員の育成を目指しています。

企画内容は経年別と集合教育です。

目標管理を実施しています。

4. 委員会活動

看護の質の向上、看護業務の効率化、患者サービスを目指して、各種委員会が活動しています。

教育委員会I、教育委員会II、安全対策、感染対策、接遇委員会、看護研究、パス委員会、

看護基準検討委員会、看護手順検討委員会、看護記録委員会、NST委員会、他



教育プログラム

・経年別教育 　・プリセプター制度

教育月	教育計画	経年別
4月(3日間)	・技術（注射法・採血法ほか）研修 ・ME機器・人工呼吸器他について ・BLS・ACLS・12誘導心電図・トランスファー 他	1年目
5月	・1ヶ月フォローアップ研修 ・1年目との交流会（フォローアップ研修に参加） ・グループの理解（チームリーダーとしての役割を自覚し行動）	1年目 2年目 5年目
6月	・メンバーシップ研修Ⅰ（看護提供方式を理解とチームメンバーの役割とは） ・リーダーシップ研修（リーダーシップを理解する） ・リーダーシップの要素とは	2年目 4年目 6年目
7月	・3ヶ月フォローアップ研修（報・連・相に関して） ・メンバーシップが実践できる	1年目 3年目
8月	・看護とは	7年目
9月	・6ヶ月フォローアップ研修（KYT訓練を通して気づきを学ぶ） ・1年目との交流会（フォローアップ研修に参加）	1年目 2年目
10月	・メンバーシップ研修Ⅱ（チームメンバーの役割ができる） ・リーダーシップ研修（業務の中で問題を提起し解決方法を見つける）	2年目 4年目
11月	・メンバーシップ研修（プリセプターシップが理解できる） ・コーチングを学び、自己を振り返る	3年目 6年目
12月	・9ヶ月フォローアップ研修（担当看護師の役割を遂行できる） ・KJ法でテーマの解決に役立てるヒントを生み出す	1年目 5年目
2月	・メンバーシップ研修Ⅲ看護方式を通して1年間の振り返りと次年度の課題 ・自己の看護観を持ち、職場での活動を発表する	2年目 7年目
3月	・12ヶ月フォローアップ研修（1年の振り返りと印象深い症例を事例で発表）	1年目

- ・卒後8年目以上研修・通信制2年課程卒業生についても別途教育計画あり
- ・看護助手や准看護師の教育計画あり

看護職全体研修

- ・麻薬について
- ・リンパ浮腫について
- ・心電図について
- ・がん・スピリチュア関連について
- ・看護必要度について
- 他

研究発表

- ・事例研究発表 対象卒後2年生
- ・看護研究発表 9病棟単位で研究・発表

他院内全体の学習会・研修会を実施している

**私たちは、地域社会の親しまれ、信頼され、
患者さんも職員も元気が出る病院を目指します。**



社会福祉法人 恩賜 財団 済生会

済生会和歌山病院

〒640-8158 和歌山市十二番丁45番地

TEL (073) 424-5185

FAX (073) 425-6485

<http://www.saiseikai-wakayama.jp/>